

—医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読み下さい。—

使用上の注意改訂のお知らせ

2023年6月

睡眠導入剤

向精神薬、習慣性医薬品
処方箋医薬品


トリアゾラム錠0.125mg「FY」

トリアゾラム錠0.25mg「FY」

Triazolam tab. 0.125mg・0.25mg

トリアゾラム錠

発売元  共和薬品工業株式会社

製造販売元  株式会社富士薬品
埼玉県さいたま市大宮区桜木町4丁目383番地

この度、睡眠導入剤トリアゾラム錠「FY」の「使用上の注意」の内、「禁忌」及び「相互作用」の項を一部改訂致しましたのでお知らせ申し上げます。つきましては改訂箇所を一覧に致しましたので、今後のご使用に際しましては、下記内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 改訂内容(改訂箇所のみ抜粋) (____部:追記(自主改訂))

改訂後	改訂前
<p>【禁忌(次の患者には投与しないこと)】</p> <p>1.～3. 省略</p> <p>4. 次の薬剤を投与中の患者: イトラコナゾール、ポサコナゾール、フルコナゾール、ホスフルコナゾール、ポリコナゾール、ミコナゾール、HIVプロテアーゼ阻害剤(アタザナビル硫酸塩、ダルナビル エタノール付加物、ホスアンプレナビルカルシウム水和物、リトナビル、ロピナビル・リトナビル)、ニルマトレルビル・リトナビル、<u>エンシトレルビル フマル酸</u>、コビススタット含有製剤、エファビレンツ[「相互作用」の項参照]</p> <p>5. 省略</p>	<p>【禁忌(次の患者には投与しないこと)】</p> <p>1.～3. 省略</p> <p>4. 次の薬剤を投与中の患者: イトラコナゾール、ポサコナゾール、フルコナゾール、ホスフルコナゾール、ポリコナゾール、ミコナゾール、HIVプロテアーゼ阻害剤(アタザナビル硫酸塩、ダルナビル エタノール付加物、ホスアンプレナビルカルシウム水和物、リトナビル、ロピナビル・リトナビル)、ニルマトレルビル・リトナビル、コビススタット含有製剤、エファビレンツ[「相互作用」の項参照]</p> <p>5. 省略</p>

(次頁に続く)

1. 改訂内容(改訂箇所のみ抜粋) (部:追記(自主改訂))(続き)

改 訂 後			改 訂 前		
【使用上の注意】 3. 相互作用 本剤は主として薬物代謝酵素 CYP3A4 で代謝される。 (1)併用禁忌(併用しないこと)			【使用上の注意】 3. 相互作用 本剤は主として薬物代謝酵素 CYP3A4 で代謝される。 (1)併用禁忌(併用しないこと)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
略	本剤の血中濃度が上昇し、作用の増強及び作用時間の延長が起こるおそれがある。	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ(CYP3A4)であるため、本剤の代謝が阻害される。	略	本剤の血中濃度が上昇し、作用の増強及び作用時間の延長が起こるおそれがある。	本剤とこれらの薬剤の代謝酵素が同じ(CYP3A4)であるため、本剤の代謝が阻害される。
ニルマトレルビル・リトナビル (パキロビッド)			ニルマトレルビル・リトナビル (パキロビッド)		
エンシトレルビル フマル酸 (ゾコーバ)			コビシスタット含有製剤 (ゲンボイヤ、シムツーザ、スタリビルド、プレジコビックス)		
略			略		

2. 改訂理由

先発剤の自主改訂に基づき、「禁忌」及び「相互作用」の項を改訂致しました。

《今回の改訂内容につきましては、医薬品安全対策情報(Drug Safety Update)No.318(2023年7月)に掲載される予定です。》

医薬品添付文書改訂情報は医薬品医療機器総合機構ホームページ(<https://www.pmda.go.jp/>)並びに弊社ホームページ(<http://www.kyowayakuhin.co.jp/amel-di/>)に最新添付文書が掲載されます。

また、専用アプリ「添文ナビ」よりGS1バーコードを読み取ることで、最新の電子化された添付文書や関連情報をご確認いただけます。あわせてご利用ください。



〔お問い合わせ先〕

共和薬品工業株式会社 安全管理部
 大阪市北区中之島 3-2-4
 電話:0120-041-189